



今月の

能登島っ子

3月、のとしま幼保園・能登島小学校・能登香島中学校にて、心温まる卒業式・卒園式が執り行われました。

14日の能登香島中学校では53名、17日の能登島小学校では14名、そして29日ののとしま幼保園では9名の子どもたちが、それぞれの学び舎を巣立っていききました。どの式典も、保護者の皆様や先生方、在校生たちに見守られながら行われ、子どもたちの晴れやかな笑顔が印象的でした。

卒業・卒園を迎えた皆さん、本当におめでとうございます！これから始まる新しい学校生活では、これまでの学びを活かし、さまざまな挑戦を楽しみながら、元氣いっぱい生きてほしいと思います。皆さん一人ひとりが持つ夢に向かって、どんな困難にも立ち向かいながら、自分らしく輝かしい未来を築いていってください。

新しい環境での毎日が充実したものととなり、さらに成長していく姿を楽しみにしています。皆さんの未来が、これからますます素晴らしいものになることを、私たちも心から応援しています。

コミセン
便り第98号

能登島新聞



能登香島中学校



能登島小学校



のとしま幼保園



2025
4
月号

発行所

能登島地域づくり協議会

☎ 84-1110

集落への 震災影響ヒアリング

3月26日(水)〜3月28日(金)にかけて、震災被害の大きかった半浦野崎、鰯目、ハケ崎の4集落で、名城大学都市情報学部の柄谷友香教授による、集落の現況ヒアリングが実施されました。(長崎町も含まれていました。予定が合わず延期となりました)。いずれの集落も町会長を中心に対応を頂き、集落の人口構成や運営体制、年中行事と参加者の様子、震災前後でのそれらの変化、今後の課題について等、柄谷教授からの質問に答えていきました。

ヒアリングの場では、4つの集落に共通して強い地元愛が語られる一方で、10年、20年先の集落の存続に大きな懸念のあることが話されました。

震災からの復旧・復興が第一ではありますが、それとともに、自分たちが能登島に未永く幸せに暮らしていくために考え、行動していかななくては、と感じました。



部会活動

総務部会

3月14日(金)に地域づくり協議会の幹事会が開催され、以下の事項について協議・報告をしました。

■第5回 幹事会 報告

【報告事項】

①地域活動団体助成事業活動報告会

・能登島小学校PTA夏祭り実行委員会・のとじまーけっと・能登アイランドカールズ

②令和6年度事業報告・決算見込報告

【協議事項】

①テイルノサウルスレース開催・運営について

②来年度の体制・事業の方向性について

6年度を通して検討を進めてきた地域商社事業を7年度から開始します。それに伴い協議会の人員など運営体制も変わっていくこととなりますが、元々の協議会業務が疎かになることがないようにしっかりと体制を作っていくたいと思います。

生活福祉部会

生活支援コーディネーター活動報告

◆七尾市ケア会議

3月25日(火)、能登島地区の地域ケア会議が開催されました。この会議では、2月に行われた地域福祉懇談会での意見交換をもとに、地域の課題やその解決策について話し合われました。

特に多く挙げられた課題は、高齢化の進行による地域のコミュニケーションの希薄化や、世代間交流の場の不足

でした。子どもの数が減少し、高齢者が増える中で、地域の担い手不足も深刻な問題となっています。

こうした状況を踏まえ、地域づくり協議会では、今後、地震後の世帯状況調査や福祉マップの作成を検討しています。町会ごとに支援が必要な方の把握や困りごとの相談を進め、町会長・民生委員・地域福祉推進員が情報を共有しながら、見守り活動を行える体制を整えていく必要があります。この取り組みにより、世代間交流の活性化にもつながることが期待されます。

地域に暮らす一員として、みなさんで協力しながら、自分らしく安心して暮らし続けられるまちづくりを目指しましょう。

◆珠洲市地区社協意見交換会

3月19日(水)パトリアにて、珠洲市地区社会福祉協議会との意見交換会が行われました。

この会ではそれぞれの地区の震災直後の状況、避難所の運営や閉鎖までの過程などについて話し合われました。

特に水の確保が困難な状況の中でも、避難者が協力し合い、食材や物資を確保し炊き出しを行った例が報告されました。また、ある地区では医療班食事班、衛生班など役割分担をし、避難所の円滑な運営が進められていたとのことでした。

珠洲のある地区では津波警報への対策として、日頃から渋滞のない避難ルートを決めており、震災時問題なく高台へ避難できたそうです。一方、七尾では震災後、仮設住宅やみなし仮設への移転が増え、地域のコミュニケーションが途切れた課題が指摘されました。これに対して珠洲では週3回のお茶

会を開催し、仮設住宅の住民も在宅の住民も一緒に参加することで顔を合わせる機会を設け、引きこもり防止や見守り活動を行っており、また避難所閉鎖後には運営を振り返る会を設け、若い世代も参加して反省点を記録し、次の対応に活かす資料作りが進められました。

能登島地区でも避難所を開設しましたが、意見交換会を参考に今後は町会ごとの避難訓練が必要であると感じました。

このような震災の経験を風化させず、福祉マップの作成などが全員が安全に避難できる意識を持つことにも繋がっていくと思えました。

環境防災部会

◆のとじま豊稔会

フレールモアを配備

のとじま豊稔会では、この度、中山間地域等直接支払事業の一環で、フレールモアを搭載したトラクターを配備しました。



事業の対象としているが休耕していたり、地震の影響で耕作を保留している田んぼ等、芝刈り機では「たいせい」農地の草刈りに大いに役立つ機械です。

中山間地域等直接支払事業に取り組む集落に限らず、能登島の幅広い耕作者が活用できるよう、機械利用の仕組みを整えていきます。

◆町会長が変わりました

新年度になり、各地区の町会長が交代し、新たな体制での町会運営がスタートしました。

これまで地域のために尽力された前町会長の皆さまに感謝申し上げますとともに、新しく就任された町会長の皆さまをご紹介いたします。(敬称略)

- 【二穴】：森下剛
- 【日出ヶ島】：左藤永次【新】
- 【野崎】：吉村泰男
- 【長崎】：出村憲一【新】
- 【緩目】：木村純也【新】
- 【八ヶ崎】：後藤純一
- 【祖母ヶ浦】：石坂淳
- 【向田】：高畑正伸
- 【曲】：土井栄【新】
- 【別所】：小中清一
- 【佐波】：山田泰也
- 【須曾】：金谷剛樹【新】
- 【半浦】：藤波博之
- 【無南】：川下正彦【新】
- 【無関】：宮下祐輔
- 【久間】：梅木勇
- 【田木】：坂本竹司
- 【田尻】：林竹則
- 【百通石】：田口高志【新】
- ：江成浩久

「島っ子クラブ」

活動報告

◆ありがとつ、ひーろー!

子どもたちと過ごした1年間

震災後、毎週水曜日の「島っ子クラブ」にやってきた移動式遊び場。その中心となり、子どもたちと元氣いっぱい遊んでくれたのが、佐藤広崇くんこと通称「ひーろー」でした。

1年間、子どもたちと全力で遊び、楽しい時間を届けてくれたり、島の祭りや「まあそい市」等のイベントにも参加し、地域の一員として親しまれた「ひーろー」が、4月から東京で就職することになり、3月19日が最後の「島っ子クラブ」となりました。

感謝を込めて、能登島での1年間の活動をまとめたフォトブックや子どもたちが寄せ書きしたエコバッグ・Tシャツをプレゼントしました。

能登島で過ごした1年間の活動を糧に、東京でも頑張ってください。子どもたちにとって、ひーろーは素敵な「お兄さん」でした。本当にありがとつございました。



◆宿題おたすけ会&

ペンチづくりWS

3月26日(水)、恒例の春休み宿題おたすけ会とペンチ作りワークショップを開催しました。

恒例の「宿題おたすけ会」が行われ、今回は47名の子どもたちが参加してくれました。

子ども達からは途中、「宿題がなかったらいいのになあ…」という声も聞きました。一生懸命に宿題に取り組んでいました。

昼食は恒例のおたすけ会カレー。天気が良かったので、「外で食べてもいいよ」と声をかけたところ、和室の縁側や外に持ち出して食べる子どもたちもいました。たくさん炊いたお米もあつという間に空っぽ。みんな勉強した後のカレーを心から美味しく味わえた様子でした!



午後は「ペンチづくり」のワークショップを開催しました。

この活動は、(株)小学館集英社プロダクション主催の「PRISONAR

「下展」から頂いた支援金を活用して行われ、能登島の子どもたちがアートやものづくりに触れる機会を提供する目的があります。来年度の島っ子クラブでは、コミセン裏の芝生広場や森の中にペンチを作る計画を進めています。

今回のワークショップは、震災後定期的に支援活動を行っている「NPO法人子ども未来研究所」の協力を得て実施されました。子どもたちが欲しいと思うペンチのイメージを考えて、それを形にするため、芝生や森を駆け回りながら、「ここからの景色がいい」「公園みたいな場所が欲しい」など、アイデアを膨らませ、イメージを掴んでいきました。

その後、粘土を使ってペンチの形を作り、布、フェルト、石、フィギュアなどの材料を活用して箱庭のような作品を制作しました。子どもたちの個性が光る素晴らしい作品が完成し、それぞれの個性が表れていました。自分たちの遊び場や過ごす空間を作る楽しさを感じる第一歩となりました。



行政からのお知らせ

行政・市民くらしの相談

相談担当者：行政相談委員、人権擁護委員

日常生活の困りごと、人権相談をお受けします。予約は不要です。

4/21(月)
10:00 ~ 12:00
コミセン 集会室1 にて

4.21
月



能登島の現状を知ろう



能登島の今	2月28日現在	先月比較
世帯	960	(+ 1)
人口	2,266	(- 3)
男	1,082	(+ 7)
女	1,184	(- 10)

年齢別人口	人数	先月比較
0~19歳	258	(+ 1)
20~64歳	966	(+ 2)
65歳~	1,042	(- 6)
計	2,266	(- 3)

お知らせ

春の交通安全運動が
始まります

4月6日(日)～15日(火)の10日間、
全国で「令和7年度春の交通安全運動」が
実施されます。

新年度が始まり、子どもたちの通学や地域の
交通量が増える時期です。特に、新入学の子
どもたちはまだ登下校の交通ルールに慣れておら
ず、皆さまの注意が必要です。

安全運転を心がけ、地域全体で交通事故ゼロ
を目指しましょう。

また、4月6日(日)には、能登島地区で交
通安全祈願祭を実施いたします。

どなたでもご参列いただけますので、ぜひお
越しください。皆さまのご参加お待ちしております。

能登島地区交通安全祈願祭

- ▶ 日時：4月6日(日)10時～
- ▶ 場所：交通安全祈願像前
(能登島コミセン駐車場敷地内)
※雨天(小雨含む)の場合、
伊夜比咩神社(向田町)で執り行います。

◆ 能登島地域女性会だより
南舞昆布販売協力のお願
い
北方領土返還運動の一環とし
て、南舞昆布の販売が長年続
けられています。
しかし、能登島地区では年々
注文数が減少しており、販売の
継続が難しくなっています。今
後も販売を続けるため、さま
まのご協力をお願いいたします。
また、能登島コミュニティセ
ンターの購買部でも販売して
いますので、ぜひご利用くださ
い。
【販売商品】
・早煮昆布(1袋)970円
・根昆布(1袋)570円
【注文・お問い合わせ】
千場：090-2009-8003

のとじま
ティラノサウルス
レース

開催決定!!

今年もティラノサウルスの着ぐるみを着て、
全力疾走するユーモラスで白熱したレースが開
催されます! 大人も子どもも楽しめるこのイ
ベントに、ぜひご参加ください!

【開催内容】

- ◆ 開催日：5月25日(日曜日)10時～
- ◆ 会場：能登島マリパーク海族公園
- ◆ 参加費：成獣の部 2,000円 / 幼獣の部 無料
- ◆ 定員：成獣の部 100名 / 幼獣の部 30名
- ◆ 参加申込：下記のQRコードからお申込み下さい
※事前申込み制 / 5月18日(日)まで

- ▶ 入賞者には賞品あり!
 - ▶ 大会当日は飲食ブースも出店します!
- みんなで楽しく走って、恐竜時代にタイ
ムスリップしましょう!



【問合せ先】

能登島地域づくり協議会 Tel: 0767-84-1110

《広告》
ジンベエザメのラッピングバスが
運行しています!
ジンベエザメバスでお出かけしよう♪

能登島交通株式会社 TEL: 0767-85-2130

《広告》
High performance Residence
構造計算専門
全棟構造設計
森のような温もり

ファーストクラスで暮らす
by 西川総合建築 Presents
【問合せ先】
にしけん社長
☎0120-911-018
七尾 西川

《広告》
お部屋、水廻りのリフォーム専門店
部屋セレブ
屋根、外壁のリフォーム専門店
みちがえる君
エッ!! 毎月 9,800円 で新築のような家に住めるの!?
※一日当たり 320円 (当社提携銀行借入時)
新築のような外壁や屋根、間接照明とキュートな内装にリフォームをして、お客さんに自慢できるお家にしませんか?
にしけん社長が責任をもってあなたの人生とお部屋を変えます!
《人生が変わるお見積もりはこちらまで》
担当：にしけん社長 ☎0120-911-018